**自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　グループホーム夢**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **№** | **タイトル** | **評価項目** | **自己評価** | **記述** | **運営推進会議で話しあった内容** | **外部評価** | **記述** |
| **Ⅰ.理念・安心と安全に基づく運営** | | | |  |  |  |  |
| 1 | 理念の共有と実践 | 地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 理念の共有についてホーム内に掲示している。また会議等で理念を共有している。 |  |  |  |
| 2 | 事業所と地域とのつきあい | 事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | コロナ禍もあり外出等や交流等は実施できていない | 社協が行っているオレンジカフェ（2か月に1回）の参加を促してみてはどうか。 |  |  |
| 3 | 運営推進会議を活かした取り組み | 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 年６回定期的な開催は行っている。取り組みについて報告や話し合いを行い意見のサービス向上に向けて活かしている。 | 年６回定期的な開催を行っており、サービスの向上に向けて活かしている。 |  |  |
| 4 | 市町村との連携 | 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 定期的に、事業所の状態を報告し,サービスの取り組みを伝え、協力関係を築くよう取り組んでいる。ホームページのブログで暮らしの様子を掲載している。 | ホームページのブログを閲覧する事で、日々の生活の様子を見る事ができる。 |  |  |
| 5 | 身体拘束をしないケアの実践 | 代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 抑制廃止委員会の設置とマニュアル等作成し、不安定な入居者の方に対しては、環境を整えるなど、年数回会議を開催し話し合いを行っている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 現在身体拘束は行っていないが入居者の身体状況によっては抑制が必要な場合もある。その際は会議等で皆で検討し状況によっては家族の同意も検討する |
| 6 | 虐待の防止の徹底 | 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 虐待防止について、言葉の虐待や、身体的虐待、等を全員が理解出来る様再度会議等で周知出来る様努めている。皮膚の変色、傷等ある時はヒアリハット等に記載し、会議で話し合いをしている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 建材虐待の確認はみられず。定期的に虐待防止委員会を開催し都度話し合いをおこなっている |
| 7 | 権利擁護に関する制度の理解と活用 | 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 権利擁護に関する制度の理解と活用についての話し合いは行い、個々の必要性を関係者と話し合いそれらを活用できるよう支援している。 |  |  |  |
| 8 | 契約に関する説明と納得 | 契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 契約は入居時と、その都度変更になった場合は、文章と説明を行い理解・納得を図っている。また.。 |  |  |  |
| 9 | 運営に関する利用者、家族等意見の反映 | 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。また玄関に意見箱を設置している。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 意見箱の設置や電話での問い合わせも含め対応できるようにしている。 |
| 10 | 運営に関する職員意見の反映 | 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 運営に関する意見や提案を聞く機会を設け、職員の意見を反映できている。 |  |  |  |
| 11 | 就業環境の整備 | 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 代表者は出来る限りの範囲で職場環境・条件等の整備に努め、キャリアアップ制度の改正を取り入れている。給与水準が明確に分かるよう表に示している。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 常に働きやすい環境を整えられるようスタッフと定期的に面談をしている。また、資格取得や有休を積極的に取ってもらうよう行っている |
| 12 | 職員を育てる取り組み | 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 施設内でトレーニングを進めているが、外部研修も取り入れながら、施設全体の質の向上に努めている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 働きながら資格取得及び研修に参加するよう声掛けをしている。 |
| 13 | 同業者との交流を通じた向上 | 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 系列の施設間での交流会を行ったり、他の施設の技能実習生との交流を実施した。 |  |  |  |
| 14 | 本人と共に過ごし支えあう関係 | 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 本人が困っていること、不安なこと、要望等に傾聴し、本人の安心を確保するために関係づくりに努めている。 |  |  |  |
| 15 | 馴染みの人や場との関係継続の支援 | 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 面会は受け入れを行っているが、スタッフ不足や地域との関係も疎遠になりやや難しい状況。 | 親族の友人等の面会は行えているが、馴染みの場所には行けていない。 |  |  |
| **Ⅱ．その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント** | | | |  |  |  |  |
| 16 | 思いや意向の把握 | 一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。 | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ケアプランに基づいたサービス提供し、普段の作業などの様子を見ながら利用者に対してのサービスを取り入れている。 |  |  |  |
| 17 | チームでつくる介護計画とモニタリング | 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 日々の申し送りや数か月ごとのモニタリングを実施。訪問看護や後見人、ご家族の意見も聞き作成している。 | 毎月の会議や定期的にモニタリングを実施、御家族や本人の意見も取り入れ作成している。 | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 毎月の会議や定期的にモニタリングを実施、御家族や本人の意見も取り入れ作成している。 |
| 18 | 個別の記録と実践への反映 | 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 個人記録に日々の様子を記入し、介護計画に沿って介護か行えているか、把握するようにしている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 個人記録に日々の様子を記入し、介護計画に沿って介護か行えているか、把握するようにしている。 |
| 19 | 一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 | 本人や家族の状況、その時々に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | その時々のニーズに沿えるよう、職員間でのコミュニケーションや報告相談を密に連携している。 | その日々のニーズに沿えるよう、職員、家族間でコミュニケーションを取り密に、連携している。 |  |  |
| 20 | 地域資源との協働 | 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 利用者全員は難しいが、参加が可能な限り、利用者の地域参加は行っている。 | 利用者全員は難しいが、受診の際に外食や買い物を楽しまれている。 |  |  |
| 21 | かかりつけ医の受診支援 | 受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 利用者の方には、通いなれた病院にかかれるよう希望に沿った支援をしている。状態に応じて往診も受ける体制も出来ている。 |  |  |  |
| 22 | 入退院時の医療機関との協働 | 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。 | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 入退院時、利用者の情報提供書で状態を伝え、早期退院出来るように関係づくりに努めている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 入退院時、利用者の情報提供書で状態を伝え、早期退院出来るように関係づくりに努めている。 |
| 23 | 重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 | 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 看取りを行っており、重度化や終末期に向けて家族、本人、主治医と話し合いケアを行っている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 看取りを行っており、重度化や終末期に向けて家族、本人、主治医と話し合いケアを行っている。 |
| 24 | 急変や事故発生時の備え | 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 時期などにより定期的に学習の機会を確保できるよう調整検討する。 |  |  |  |
| 25 | 災害対策 | 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 災害対策について、訓練は行っている。 | 災害対策は年２回訓練を行っている。 | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 災害対策は年２回訓練を行っている。またDVDなどで防災対策の確認もしている |
| **Ⅲ．その人らしい暮らしを続けるための日々の支援** | | | |  |  |  |  |
| 26 | 一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 | 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 言葉かけや態度などを意識しながら、プライバシー配慮に努めている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | プライバシーの配慮として１対１で個室で会話すようＬ心掛けている。言葉掛けや態度で相手が安心できるよう意識している |
| 27 | 日々のその人らしい暮らし | 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 個々の利用者に対して、その方にあったサービスの提供に努めている。 |  |  |  |
| 28 | 食事を楽しむことのできる支援 | 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 栄養バランスを考え、安全に食事を楽しめるよう取り組んでいる。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ３食栄養バランスを考え食事を提供している。また、毎月行事食、誕生会などで本人の好みの料理を出している |
| 29 | 栄養摂取や水分確保の支援 | 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 食事量や水分量チェックを行い、利用者一人ひとりの状態把握に努めている。 |  |  |  |
| 30 | 口腔内の清潔保持 | 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 毎食後の口腔ケアを行い、清潔保持できるように努めている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 食後、おやつの後は歯磨き、うがいを行っている。また口腔ケアが不十分な方に関しては職員が対応している |
| 31 | 排泄の自立支援 | 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 利用者がどこまで出来るかを判断し、最小限の介助で能力維持できるよう努めている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 利用者がどこまで出来るかを判断し、最小限の介助で能力維持できるよう努めている。 |
| 32 | 入浴を楽しむことができる支援 | 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 週2回以上は入浴出来るように声掛けを行い、コミュニケーションを取りながら楽しく入浴できるような支援を行っっている。 |  |  |  |
| 33 | 安眠や休息の支援 | 一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 利用者一人ひとりの睡眠状態を把握し、対応に努めている。 |  |  |  |
| 34 | 服薬支援 | 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 個人の処方箋を別途で用意し、いつでも確認できるようにしている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 個人の処方箋を別途で用意し、いつでも確認できるようにしている。また往診で主治医と話し合う場を設け処方している |
| 35 | 役割、楽しみごとの支援 | 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 年間行事を行い、食事を楽しみにしている方が多く、思い出に残るような食事メニュー等の工夫を行っている。 | 年間行事を作成し外出機会や食事を楽しんでいただく、また行事食や誕生日会で四季の食材でおもてなしをしている。 |  |  |
| 36 | 日常的な外出支援 | 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 可能な状況であれば、温かい時期に外出支援を行っている。 | 花火やバーベキューなど外出支援を行っている。 |  |  |
| 37 | お金の所持や使うことの支援 | 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ご家族と相談を行い、紛失しても良い金額であれば自室でお預かりしている。買い物へ行ける利用者の方は見守りで行っている。 |  |  |  |
| 38 | 電話や手紙の支援 | 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 職員を通じて、電話や手紙のやり取りが出来るようにしている。 |  |  |  |
| 39 | 居心地のよい共用空間づくり | 建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 不安が無いように壁紙や光に気を使い、心地よく過ごせるよう意識し努めている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 不安が無いように壁紙や光に気を使い、心地よく過ごせるよう意識し努めている。特に誕生会の写真、行事の写真をホールに飾り思い出話ができるよう工夫している |
| **Ⅳ．本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）** | | | |  |  |  |  |
| 40 | 本人主体の暮らし | 本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ケアプラン作成・更新時に本人の意向を確認を行い、会話の中で希望を聞いている。 |  |  |  |
| 41 | 本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | ケアプラン作成時に情報共有し、日々の生活に良いものが提供に努めている。 |  |  |  |
| 42 | 本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 医師の往診や訪問看護等との連携を通じて、適切なケアの提供に努めている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 医師の往診や訪問看護等との連携を通じて、適切なケアの提供に努めている。 |
| 43 | 生活の継続性 | 本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 活動と休息のバランスに意識し、できる限り希望に沿ったサービスを提供している。 |  |  |  |
| 44 | 本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 本人や家族の希望を聞き、馴染みのあるものを自室に置けるように環境づくりをしている。 |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 本人や家族の希望を聞き、馴染みのあるものを自室に置けるように環境づくりをしている。 |
| 45 | 本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催（祭）事に参加することができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 本人の能力を考慮しながら、職員のマンパワー状況によるが可能な限り外出機会を設けている | 本人の能力や職員のマンパワーの状況によるが、花見、水族館等外出している。 |  |  |
| 46 | 本人が持つ力の活用 | 本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 本人のできることに目を向け、能力にあった役割をもってもらえるよう支援している |  |  |  |
| 47 | 本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 必要な場面では職員が間に入り利用者間でのコミュニケーションが図れるよう支援している |  | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 必要な場面では職員が間に入り利用者間でのコミュニケーションが図れるよう支援している |
| 48 | 本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 地域活動にあまり参加できていない。 | 現在地域活動には参加できていないが、社会資源を見つけて参加を促して欲しい。 |  |  |
| 49 | 総合 | 本人は、このGHにいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 利用者個々の表情や会話から安心して施設生活を送れていると思われる | 利用者の表情や会話から施設生活は安心して送れている。 | A．充分にできている B．ほぼできている C．あまりできていない D．ほとんどできていない | 利用者の表情や会話から施設生活は安心して送れている。 |